

# 令和3年度

事業報告

## 指導要項

社会福祉法人北日野こもれび会

障害福祉サービス事業所

ぴーふるファン

第2ぴーふるファン

共同生活ぴーふるファン

## 基本理念及びそれに基づく基本方針

### 理 念

障害のある人の、人生を輝かせる職場の提供と、人生を楽しむ暮らしを支援する。

### 基本方針

#### 1 利用者の人権と主体性の尊重

障害者の社会生活及び日常生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害者個人が尊厳を持ちその人らしい生活を送れるように支援します。

稼働日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生介 10名	219 99%	221 96%	219 99%	223 97%	219 95%	212 96%	227 99%	216 98%	227 99%	219 95%	194 97%	228 99%
B型 27名	587 99%	612 99%	586 99%	607 98%	609 98%	584 94%	603 97%	578 97%	601 97%	592 95%	517 96%	592 95%
第2B 17名 15名	370 99%	358 92%	324 87%	336 97%	337 98%	320 93%	339 98%	324 98%	339 98%	337 98%	290 97%	342 99%

- ・第1びーぷるファン延べ9,624名（現員37名）に支援しました。平均出席率96.7%
- ・第2びーぷるファン延べ4,016名（現員15.5名）に支援しました。平均出席率96.3%
- ・共同生活びーぷるファン現員6名に支援しました。

#### 2 利用者のエンパワメントの視点に立った自立促進

個別支援計画に基づき、自らの生きる力を高め自立自助を目指す多様なニーズに応える指導・支援をします。

- ・県の指導により三密回避やワクチン接種の支援を行いました。
- ・全体朝礼や全員での昼食を回避しました。
- ・利用者鍛錬会やリフレッシュデイなどの事業を自粛。

#### 3 安全で安心充実した地域生活の確立

工夫された日常生活や社会参加活動等の体験・訓練を通じて、精神や身体を鍛え、心身の健康と、安心・安全な充実した地域生活が送れるように支援します。

- ・令和3年度もコロナ感染防止研修実施。ワクチン接種推奨等各利用者保護者へ通年実施。
- ・健康診断（成人病検診）年1回実施。
- ・インフルエンザワクチン接種実施。
- ・防災訓練（避難・通報）実施年2回

## 4 感情を育成し生き生きとした日常生活を獲得する

生きるのに必要である「意欲」や行動の原点となる「やる気」を育成するため、多方面に渡る療育事業を実施し、もって感情全体を育成する。

- ・今年度も地域参加型事業は中止。
- ・毎週土曜日の療育事業（カルチャー講座）は実施。

## 5 地域における公益的な取組みの実施

（経営の原則）社会福祉法（第二十四条第2項）に基づき、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供できるよう努めなければならない。（社会福祉法人の責務）（社会福祉法人の非課税の根拠）これらの取組み実施から、地域共生社会実現への道筋とする。

- ・県立特別支援学校（福井南・南越）高等部実習生受入れ実施・
- ・菊人形販売事業期間前半土日・後半毎日越前市赤十字奉仕団と共同販売会実施・
- ・日中一時支援にて、学校の長期休業に実習生として対応。
- ・越前市笙ネット参画。
- ・越前市障害者雇用面接官派遣。
- ・NPO 法人越前市障がい者スポーツクラブ理事派遣。

## 6 虐待防止への取り組み及びその根絶

法人役員のみならず、福祉サービスを担う職員として、その在り方を常に模索し互いに虐待防止・根絶等の研修をし、もって支援の基本としてのスキルを身に付けなければならない。

- ・虐待防止委員会職員研修会実施2月

### 令和3年度 事業所の努力目標

#### 努力目標

##### （1）地域福祉（CO手法の利用・構築）

「地域に根ざす社会福祉法人・障害福祉サービス事業所」「社会の一員」ということを前提に、地域社会をはじめ各種団体との交流を発展させ、他事業所との交流、企業・ボランティアの積極的導入を年間通して実施する。また、学校関係・各種団体・地域企業等との強い信頼されるネットワーク作りを拡大するよう努めると共に、地域の人々と好ましい関係を作る。これらは自立への大切なプロセスとの認識により、地域との連携を深めていきます。

また、福祉的地域ニーズを掘り起こし、社会福祉法人としての公益的な責務を積極的に果す。

**\*市役所内カフェ利用者増（健康・美食の推進）Dカフェは令和4年度実施予定**

##### （2）職員の資質向上

臨床（実践的対処）は、人材であり、高度な技術のある福祉サービスを提供し続けることや、



次世代へ事業を引き継ぎ、切れ目の無いサービスを行うためにも、職員の育成は欠かすことのできないものである。また、福祉サービスの理念及び基本方針に支えられた福祉事業所は、コンプライアンスルールの確立はもとより、管理者を含む職員一人ひとりにおいて、社会福祉分野における国家資格制度としての資格取得や、社会福祉主事・サビ管等を目指すと共に、各種研修制度を活用し、新しい時代の福祉サービス人としての虐待根絶や一層の知識と見聞を広め資質の向上を図ります。

・**県サービス管理責任者等取得研修参加3名（全員取得）**

**（3） 非常緊急時の体制整備**

障害福祉サービス事業所には、利用者の生命財産を守るという絶対的使命があります。日常の事業所運営においては、非常事態における生命財産の保護に備えた体制整備が絶対視されています。災害時や、事故、急病などに対処した緊急時地域協力体制などの整備も目標としていきます。また、感染症（コロナ）についても、外部研修等実施し対策をいたします。

・**消防設備点検年1回**

・**Jアラート試験年2回**

・**建屋老朽化に伴い、新軽作業棟建設利用開始（約297㎡）**

**（4） 高齢化・重度多様化対策**

利用者の高齢化・障害重度多様化対策として、各種療育プログラム（音楽療法・運動療法等）の充実を図り、余暇・レクリエーション支援も実施する。地域のあらゆる社会資源との協調体制を進めていき、環境整備・処遇向上に努めます。

・**個別支援計画に基づき、個々の求めに応じたメニューを準備実施。**

**（5） 社会的公益事業への取組み目標**

・**越前市地域公益活動推進協議会（笹ネット）への加入（係員1名派遣）**

・**NPO 法人越前市障がいスポーツクラブ運営協力（理事2名・指導員派遣・事業協力）**

・**一般社団法人セルフえちぜん参加（理事・家内労働支援・生活困窮者自立支援事業協力）**

・**県内嶺北管内特別支援学校2校（福井南・南越）就労体験実習協力**

・**市内各種福祉団体研修協力（赤十字奉仕団・婦人福祉協議会・民生委員児童委員会等）**

・**各種協会協力（日本セルフ理事・全国社会就労センター協議会事業委員・県セルフ理事等）**

**生活支援の目標**

次の事を重点的に、基本的な生活習慣の確立、集団生活への適応を養う。

（1）健康・衛生・安全に気を配り、丈夫な心身を作るよう支援します。

（2）目標を持ち、決まりや約束はかならず守れるように支援します。

（3）コミュニケーションの第一として、元気でさわやかな挨拶の励行が出来るよう支援します。

（4）生き生きと、明るく素直で、お互いが助け合う思いやりの心と感謝の心を養うよう支援します。

（5）余暇を上手に使うよう支援します。

- (6) 健全な金銭感覚を養うよう支援します。
- (7) 地域社会との交流や行事に参加するよう支援します。
- (8) 新聞・ラジオ・テレビ等に目を向け、社会の動きに関心を持てるように支援します。
- (9) いろいろな体験を通じて、生きる意欲・就労へのやる気を含めた感情を育てていきます。

#### 各種療育事業を駆使し、感情を育成する。

- (1) 生き生きとした生活をしてもらう為にするやる気や意欲といった最も育成しなければならない感情は、それ自体では育成しづらいものであるがゆえに、各種の療育事業（レクレーション療法・音楽療法・運動療法・各種コンテスト・スポーツ大会その他カルチャー講座）を年間通して実施し続け、これを通して利用者個々の感情を豊かに育成します。

### **就労指導の目標**

#### 技能の開発と訓練・職場マナーの涵養

- (1) できるだけ多種多様な生産活動に挑戦し、それぞれの利用者が持っている潜在的な能力が開発され、活かされるように努めます。
- (2) 委託加工においては、年間の作業量の目標達成及び正確かつ能率的な作業を目指します。
- (3) 自主生産及び販売事業においては積極的な新商品の開発に取り組むとともに、地域社会との融合を図っていきます。

#### 職業的技術の向上と職場での適用能力を養う。

- (1) 職場体験実習・施設外就労実習を通して、自立・自活の認識を深め、社会生活に順応できる力を育て、働く喜びを高め且つ一般就労への力を育てていきます。

### **工賃向上責務**

- (1) 就労継続支援 B 型事業においては、利用者が自立した日常生活、または、社会生活を含む事を私選する為、工賃の水準を高めるよう努めなければならない。(法第 201 条) その責務が示されている。

#### **令和 3 年度工賃実績**

第 1 ぴーぷるファン就労継続 B 型平均工賃 83,289 円×26.75 名(前年度より 2,500 円アップ)

同上 生活介護 平均工賃 54,574 円×10 名(前年度より 2,600 円アップ)

第 2 ぴーぷるファン就労継続 B 型平均工賃 67,687 円×15.5 名(前年度より 800 円アップ)



## NPO 法人ぴーぷるファン ファンズ 3 設立 3 年目

就労継続 B 型 8.25 名 平均工賃 45,132 円(前年度より 40 円ダウン)

生活介護 3 名 平均工賃 29,364 円(前年度より 900 円ダウン)

虐待について、

- 1 保護者より、ホーム利用者男性 O の保護者から、土日の帰宅時、顔に薄いあざがあるとのことで、本人に聞いたところ、担当職員から殴られたとのこと。

保護者は、相談員に相談。市より、対応を求められ、調査。

結果、担当者 B に次長より聞き取り後、担当者 B はこれを認め、保護者・本人に謝罪。始末書提出。

- 2 虐待防止委員会を実施したところ、その中で、出てきた案件。

異常興奮にて、担当者等で抑えが利かなかった重度利用者が、他者に危害を加えようとした迷惑行為に対し、たまたま現場に居合わせた現場責任者が首を絞めるなどの行為で静止するに及んだ。

どのような状態であろうとも、やってはいけない行為で、加害本人に自覚を促すとともに、虐待案件として記録にとどめ、市を通じて県にも通報。

今後、異常興奮状態にあるものに対して、担当者だけでなく別の現場より応援を得て、2 名以上で対応に当たることとした。

### 事故報告

- ・利用者 F さんが、シール機に指を挟んで軽症火傷。(5 月 14 日) その後安全装置を装着。後利用再開。
- ・利用者 Y さんとペアで作業中の者が、機械の操作ボタンを手順より早くに押し、Y さんが機械に左手薬指の指先を挟まれ、軽症火傷。ペアで確認しあって機械を動かす手順マニュアル追加。

### ヒヤリハットについて

- ・玄関先で、大勢が送迎待ち中、女性 A 一人が持っていた荷物を振り回し、玄関消毒液装置を倒す。

## 令和 3 年度 事業報告

月	内	福祉の店運営	研修計画
4	・消防設備点検 (1 日) ・利用者 1 名保護者 1 名コロナ感染 9 日 (金) より休所 1 1 日 (土) 関係者全員 PCR 検査当所にて。 1 2 日より 2 週間休所、利用者を在宅支援。	福井県・各市町 販売継続(通年事業) (主任・金岡)	○ J T (所内研修) 随時

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春季鍛錬会花見バーベキュー中止</li> </ul>		
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>監事決算監査</b>(20 日木) (栗塚)</li> <li>・ <b>定例決算理事会</b> (27 日木) (栗塚)</li> <li>・ 実習生受取 2 名 (10 日)</li> <li>・ 県ブランド化第 1 号へ打合せスタート約 10 か月間 (菓子)</li> </ul>	市こどもフェスタ中央公園販売 中止	県社協主催各種職員研修会 ほぼ ZOOM 会議
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県スポーツ大会 5 日 (荒井・浅野・馬場)</li> <li>・ 越前市役所新規採用研修講師派遣 7 日</li> <li>・ <b>定例決算評議員会及び新理事選任</b> (15 日火) (栗塚)</li> <li>・ <b>臨時理事会 (新評議員推薦)</b> (16 日水) (栗塚)</li> <li>・ <b>評議員選任解任委員会 (新評議員選任)</b> (16 日水) (栗塚)</li> </ul>		日本セルフ総会 ZOOM 会議 北陸地区知的施設長会議 ZOOM 会議
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏季鍛錬会(9・10 日)三国方面 (金岡・山本・小橋)</li> <li>・ <b>防災訓練 (避難・通報)</b> (17 日) 山田防災マネージャー</li> </ul>		日本知的福祉協会全国施設長研修 中止 北陸地区知的福祉協会職員研修 中止 接遇研修 16 日 ZOOM リーダー研修 27 日 ZOOM
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熊本県 ZOOM 研修(2 日)</li> <li>・ 市ふる里踊り中止</li> <li>・ 納涼祭 (13 日) (山本・西野・川口)</li> <li>・ 盆休み (14~16 日)</li> </ul>	梨販売キャンペーン (7・8・9・10 月) (金岡・川口・加藤) 約 280 万円	相談支援初任者研修 GH 全国研修大会 中止
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>利用者定期健康診断実施</b> (29 日) (主任)</li> </ul>		全国知的障害者福祉協会職員研修会 中止
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リフレッシュデイ(2 日) (山田大・浅川・加藤)</li> <li>・ 県ペタンク大会 (7 日)</li> <li>・ 11 日より新軽作業棟建設開始</li> </ul>	10 月 8 日 (金) たけふ菊人形販売 (~11 月 7 日 (日)) 越前市赤十字奉仕団販売応援ボラン	全国知的福祉生産活動・就労支援部会研修 中止 全国社会就労センター総合研究大会 中止



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時理事会 (栗塚)</li> </ul>	ティア前半土日のみ・後半すべての日程で販売 250 万円売上	
1 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前市障害者スポーツ大会 (FD 市長杯) (6 日) (荒井・馬場・小橋)</li> <li>・利用者県外 2 泊研修 (15 日～) 三重県方面 (浅野・山本・川口)</li> </ul>		サビ管取得研修 山本 東海北陸セルフ職員研究大会 中止 職員県外視察研修中止
1 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ予防接種 1 日</li> <li>・福井県障がい者総合スキル大会 (2 日) 福井生活学習館 (弁論・調理・接遇・軽作業) 弁論部門 (優勝・2 位) 接遇部門 (優勝・特別賞) 軽作業部門 (優勝・2 位・3 位) 調理部門 (2 位・3 位) でした。</li> <li>・そば打ち会 (18 日)</li> <li>・利用者ミニ文化祭・忘年会 (26 日) (小橋・西野・浅野)</li> <li>・防災訓練 (避難・通報) 山田防災マネージャー</li> <li>・年末大掃除 (28 日) 大雪のため 29 日より休み</li> <li>・年末年始休 (30 日～1 月 3 日)</li> </ul>		日本知的障がい者福祉協会日中活動支援部会 中止 感染症対策研修会 森本 中止 虐待防止研修等 山田大 中止 感染症研修会 山田味 中止
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式・皆勤賞受賞式・初詣・食事会 (8 日) (柑本・川口・加藤)</li> </ul>		
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止委員会 (1 日) 結果をまとめ確認のため全員回覧</li> <li>・グループホーム防災訓練 (山田味)</li> </ul>	恵方巻販売 (3 日) (金岡・山本・栗塚)	日本セルフ菓子部会実地研修 中止 全国セルフ施設長研修会 中止
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例予算理事会 (4 日) (栗塚)</li> <li>・定例予算評議員会 (1 8 日) (栗塚)</li> <li>・春季鍛錬会延期 (新ホームでコロナクラスター発生のため)</li> </ul>		県集団指導 (1 6 日) 山本・栗塚



## 日 課 表(平日)

時 間	業 務 内 容	
7 : 2 0 ~ 8 : 1 5	通所 (送迎バス・自転車・家族自家用車送迎)	
8 : 1 5 ~ 8 : 3 0	利用者着替え・体操・職員朝礼	
8 : 3 0 ~ 8 : 4 0	全体朝礼 (健康チェック) 1 0 分	
8 : 4 0 ~ 1 0 : 2 0	班別打合せ・清掃・作業その1	1 0 0 分
1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 3 0	休憩	
1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	作業その2	9 0 分
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	昼食 (歯磨き・共同利用各所清掃・休憩)	
1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0	作業その3	9 0 分
1 4 : 3 0 ~ 1 4 : 4 0	休憩	
1 4 : 4 0 ~ 1 6 : 1 5	作業その4 (清掃後始末等5分) ・・・冬期間は16:00作業終了有	9 5 分
1 6 : 1 5 ~ 1 6 : 2 0	後始末・着替え等	
1 6 : 2 0 ~ 1 7 : 1 0	利用者帰宅 (送迎バス・自転車・家族送迎)	

\* (土曜日の日程・取扱い)

午前8時00分より午後2時までとする。

療育プログラムに添って、運動・音楽・調理・生活・学習等の各種セラピーを実施する。

\* その他、四季に応じた、鍛錬会・各種体験事業を取り入れる。

\* 土曜日の日中一時開所時間も上に同じ

## 職員定数換算表

### \* 第1ピーぷるファン多機能型

令和3年4月1日～

多機能型定員40名（生活介護10名・就労継続B型30名）

・管理者

常勤兼務 0.7 田辺 義明 多機能型管理者（ピーぷるファン・第2ピーぷるファン・共同生活）+（苦情解決責任者）（会計管理責任者兼予算管理者）（施設長・サビ管有資格）

・嘱託医 非常勤嘱託医師 1 財団医療法人中村病院（野口医師）

・生活介護 定員 10名 現員 10名 職員定数 5 : 1 平均障害支援度区分 4.2

常勤専従 1 森本 由香里 看護師看護師（介護福祉士）兼 主任+（苦情受付担当者）（安全管理責任者）（就労支援員有資格）+（サビ管有資格）+（調理師免許）

常勤専従 1 栗塚 初枝 生活支援員（サビ管有資格）

・就労継続B 定員 30名 現員 27名 職員定数 7.5 : 1

常勤専従 1 山田 大希 サービス管理責任者（サビ管有資格）（福祉施設防災マネージャー有資格）

常勤専従 1 金岡 真里 目標工賃達成指導員（サビ管有資格・中級障害者スポーツ指導員）

常勤兼務 0.8 浅野 泰弘 職業指導員兼施設外就労支援員（社会福祉士）+（サビ管有）

常勤専従 1 馬場 雄平 職業指導員 兼 施設外就労支援員（サビ管有資格）

常勤専従 1 西野 千代 職業指導員（サビ管有資格者・教員免許）

常勤専従 1 川口 千尋 職業指導員（サビ管有資格者）

常勤専従 1 柑本 香奈子 職業指導員（調理師免許）

常勤専従 1 浅川 恵子 生活支援員（調理師免許）

非常勤専従 0.5 建部 幸 職業指導員

\* 開所日平日の支援員余剰は日中一時支援事業支援員を兼務。

休日の土曜日は支援員等5名～8名が日中一時支援事業支援員とし勤務する。

### \* 第2ピーぷるファン

・就労継続B型 定員 20名 現員 17名 職員定数 7.5 : 1

・管理者

常勤兼務 0.2 田辺 義明

・副施設長兼目標工賃達成指導員

常勤専従 1 長谷川 浩一 副施設長兼目標工賃達成指導員（サビ管有資格）兼（安全管理責任者）



・サービス管理責任者

常勤専従 1 小橋 雄三 (サビ管・教員免許) 虐待防止委員

・支援員等

常勤専従 1 荒井 崇 職業指導員

常勤専従 1 山本 恵 生活支援員 (保育士・幼稚園教諭 2 種免許)

常勤専従 1 加藤 彩華 職業指導員

**\* 共同生活びーぷるファン**

・共同生活援助 定員 8 名 (現員 7 名)

・管理者 0.1 田辺 義明

・サービス管理責任者 0.2 名 (30 : 1)

常勤兼務 0.2 浅野 泰弘 職業指導員兼施設外就労支援員 (社会福祉士) + (サビ管有)

・共同生活援助生活支援員 0.1 名 (程度区分 3 (宝木 1 人) に対し 9 : 1)

常勤兼務 0.1 山田 味左恵 (サビ管有資格者)

・世話人 1 名 (利用者 6 : 1)

常勤兼務 0.9 山田 味左恵 世話人

非常勤専従 0.2 芹川昌己・長谷川里美 世話人

**委嘱** 苦情解決第三者委員 ①坪田裕子 ②伊藤嘉規

**その他の係り**

1 重要事項説明及び契約	全職員
2 会計責任者 (予算管理者)	田辺 義明
3 出納係	長谷川 浩一
4 苦情処理 (受付担当者)	森本 由香里
(苦情解決責任者)	田辺 義明
(第三者委員) 当法人監査役員	坪田 裕子・伊藤 嘉規
5 支援費等請求事務	栗塚 初枝・山本 恵
6 リスクマネジメント担当 (食品衛生管理含む)	森本 由香里
7 衛生管理	森本 由香里
8 職場開拓担当	長谷川 浩一・金岡 真里
9 販売係り (県セルプ・県庁他市町役場等)	金岡 真里
10 コンプライアンスアドバイザー	森本 由香里
11 防火管理者 (普通救命講習修了者)	山田 大希・山田 味左恵
12 防災マネージャー	山田 大希
13 本部事務局兼任	栗塚 初枝・山本 恵
14 越前市地域公益活動担当者	山本 恵
15 サービス提供責任者	森本 由香里

## ぴーぶるファン

### 自主生産 G

弁当・縫製 森本 由香里・金岡 真里（職員及び事業管理）  
菓子・弁当 森本 由香里（各催事販売・アセス契約・健康衛生管理・苦情受付）  
浅川 恵子  
清掃・カフェ 柑本 香奈子 建部 幸

### 委託 G

委託作業開拓 浅野 泰弘（虐待防止委員・施設外就労）  
馬場 雄平（カルチャー場所市社協等確保届・自動車税担当・施設外就労）  
ビニール加工 山田 大希（作業開拓・虐待防止委員）  
西野 千代  
若越チェア 金岡 真里（椅子カバー縫製）  
軽作業 栗塚 初枝（利用者名簿県届出・利用者旅行積金・職員積金・共済事務局）  
川口 千尋

## 第2ぴーぶるファン

### 委託 G

営業責任 長谷川 浩一（車両・建屋管理）  
カット 小橋 雄三（虐待防止委員・防火管理者）  
カット 荒井 崇（障がい者スポーツクラブ担当理事）  
シール 山本 恵（請求関係）（販売・ソウウェルクラブ）  
1枚たたみ 加藤 彩華

## グループホーム 山田 味左恵